



特集

2012 全校登山（仙丈ヶ岳）



7月16日、一度は延期となった仙丈ヶ岳登山が青空の下、清水准一さんをリーダーに北沢峠より始めました。途中で昨年登った北岳が美しい姿を見せてくれました。



今回の登山は感動を届けようを主眼にした登山なので、高山植物やすばらしい風景などを写真におさめながら登りました。1日目だけで100枚以上撮った生徒もいました。



馬の背に向かう途中では、雪溪や沢を渡ったり、防鹿柵の横を通ったりしました。



馬の背では、清水准一さんより説明をお聞きし、防鹿柵の中と外側の植生の違いを実感し、鹿の食害のすごさを感じました。馬の背に出る前頃より、霧（雲）が増えてきて、残念ながら、周囲の山々の景色を楽しむことができなくなっていました。



反省会、夕食を済ませた後、再び視界がよくなり、夕景を楽しんだり写真を撮ったりする

ことができました。消灯は午後7時半で、なかなか寝付けないようでした。



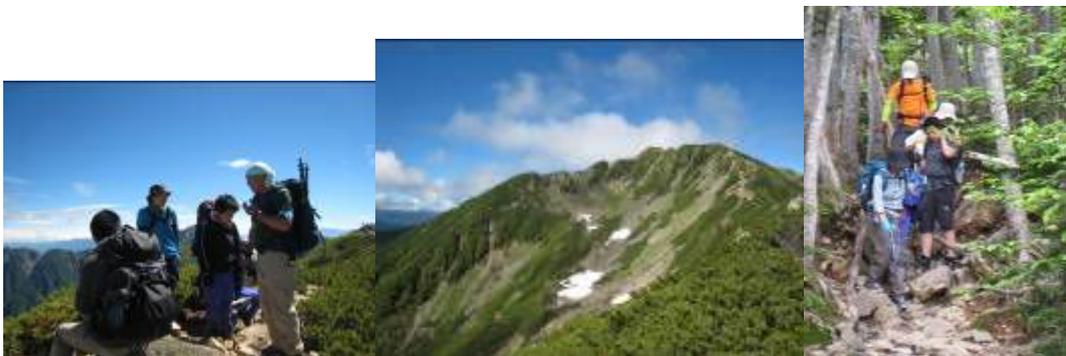
夜半よりまた荒天となり、ご来光を見ることはできませんでした。17日の朝、仙丈小屋の周囲は、もやが立ちこめていて、視界不良の中を出発することとなりました。



頂上に近づくにつれて、雲が吹きとばされ、頂上では周囲の山々を見渡すことができました。



仙丈ヶ岳頂上から小仙丈に向かうところで、富士山、北岳、鳳凰三山を楽しめました。



今回は残念ながら雷鳥は見られませんでした。がカールや高山植物をしっかりと観察できました。



午後3時頃学校に戻り、支援者の皆さんに感謝し、1泊2日の全校登山が終了となりました。解散後、当番の生徒は新聞配達をしました。疲れがある中しっかりと責任を果たしました。

山のすばらしさや達成感を味わい、2日間しっかり歩き通した体力や精神力は相当なものです。他の中学校では得られない貴重な体験ができました。ただ、お忙しい中を同行していただいた支援者の皆さんのこと、万が一に備えて重いAEDを背負っていた先生がいたことなど、いろいろな方への感謝の気持ちを持ち続けてほしいと思います。

今回の登山で感じたことの発表（写真と詩）は白峰祭でしますので、ご期待ください。